

ご あ い さ つ

岐阜県立大垣特別支援学校

校長 田中 久仁子

岐阜県立大垣特別支援学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

校長の田中久仁子と申します。本年度も、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

当校は、養護学校義務制が始まる以前の昭和49年に大垣養護学校として開校しました。開校当初は、小学部・中学部の知的障がいのある児童生徒77名でのスタートでした。その後、高等部が設置され、今では、341名の児童生徒が在籍する大規模校と成長しました。そして、令和5年度に開催した創立50周年記念行事を経て、本年度創立53年目を迎え、現在、知的・肢体不自由・病弱の障がいのある児童生徒が学ぶ総合型の特別支援学校となっております。

当校は、50年余りの歴史と伝統を基に、学校教育目標「児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育を行うことにより、一人一人の可能性を最大限に伸ばす。さらに『強く明るく 仲良く』生きようとする意欲を高め、一人一人の自立と社会参加を目指し、基礎的・基本的な力を身に付け、生きる力を育む」を掲げ、これらの実現のために、職員一同力を合わせ、小学部・中学部・高等部の一貫した系統性のある特色ある教育活動を展開し、学校運営に努めてまいります。そのために、本年度は、職員一人一人、特別支援学校全体としての専門性の向上と児童生徒一人一人に寄り添い、個に応じた支援の充実を図っていくことに尽力いたします。また、それらの専門性を地域に発信、提供できる特別支援教育のセンター的機能の役割を担い、地域とつながり、より地域に貢献できる学校を目指してまいりたいと思っております。

今後とも「障がいのあるなしに関わらず、誰もが暮らしやすい社会にしたい」という夢をもつ大垣特別支援学校と児童生徒のことを温かく見守っていただくとともに、児童生徒や卒業生がそれぞれの地域社会の中で、自分らしく、それぞれの役割を果たし暮らしていける「共生社会」の実現に向けて、皆様方の変わらぬご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。